

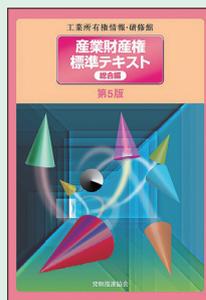


新・審査基準！
商標審査基準
[改訂第14版]

特許庁 編
A5判 188頁 定価810円
送料300円

商標審査基準改訂第14版は、産業構造審議会知的財産分科会商標制度小委員会商標審査基準ワーキンググループの検討を踏まえ、意見募集の結果を経て、平成31年1月30日以降の審査に適用されています。改訂点は次の通りです。①元号を表示する商標 ②品種登録出願中の品種の名称に対する悪意の商標登録出願 ③商標法第3条第1項第3号の該当性 ④書換申請基準の削除などです。新しいモノサシとなる商標審査基準をお求めください。

ISBN978-4-8271-1320-4



初心者向け研修等のテキストに！
産業財産権標準テキスト
総合編第5版

企画 経済産業省特許庁 独立行政法人
工業所有権研修・情報館
B5判 200頁 定価972円
送料300円

特許や意匠、商標などは最初に学ぶため、本書ではそれらの解説を分かりやすく記述しています。法律や知的財産権などに慣れない方にも理解を図れるような内容になっています。

「特許法」、「実用新案法」、「意匠法」、「商標法」、「著作権法」、「種苗法」、「不正競争防止法」などの概要を、全ページ多色刷りで、マンガ・豊富なイラスト・図表を用いて、分かりやすく解説した入門書です。この一冊で発明、デザイン、ブランド、トレードマーク、技術移転、著作権、育成者権、営業秘密等、知的財産全般を学ぶことができます。

ISBN978-4-8271-1294-8



1月1日から適用の新基準です！
類似商品・役務審査基準
国際分類第11-2019版対応

特許庁 編
A4判 936頁 定価3,240円
送料実費

商標登録出願の際は指定する商品または役務の名称を示す必要があり、具体的な商品名または役務名をこの「類似商品・役務審査基準」に基づいて願書等に記載しなければなりません。本書は、出願人等において、出願や調査等に必要不可欠なものです。2019年1月1日に適用が始まった国際分類第11-2019版に対応しています。

ISBN978-4-8271-1319-8



第17版出ました！
審判便覧
[改訂第17版]

特許庁審判部 編
A4判 1104頁 定価6,480円
送料実費

産業財産権法及びその政省令には、拒絶査定不服審判、無効審判をはじめ様々な審判や異議申立て、再審など、産業財産権の有効性及び審査における処分に関する争訟を扱う制度及びその手続等が規定されています。本書は、審判官が事件を処理するにあたり、法令の制定趣旨、裁判・審決例に示された法令の解釈等について、公正かつ的確な審決・決定が行われることを目的として、特許庁が編集したものです。また、審判便覧は、審判請求人、代理人をはじめ事件に関与される方々にも、審判部の運用についてご理解をいただき、円滑な審判手続が行われるよう、その内容を公表しています。第17版は、特許異議申立制度の運用の見直しや訂正一般について説明の明確化等に関する改訂を行い、平成30年10月から運用が開始されています。

ISBN978-4-8271-1317-4



バージョンアップした第2版！
第2版
米国特許手続ハンドブック

大坂 雅浩 著
A5判 360頁 定価3,780円
送料350円

2011年9月16日発効のAIAに基づく特許法の改正が成立し6年が経過。発行される特許の50%以上が、AIA改正法に基づくものだということが最近の調査で分かりました。変化の著しい米国特許業界、特に手続き面では、「発明の主題拒絶の増加」「U.S.P.T.O.提出書類の電子提出システムの進展」「NPEによる訴訟の減少」に特徴的な変化がありました。第2版では、それらの変化に特化させ、また、フォームを最新のものにし説明を追加しました。特許の主題(同法101条)、新規性(同法102条)やミーンズプラスファンクションの規定を含む記載要件(同法112条)に関しては、重要判決を交えながら説明しています。最新知識の習得に最適な一冊となっており、米国特許法に携わる初学者にもわかりやすく解説しています。

ISBN978-4-8271-1297-9



不正競争編に商標編を追加！
知的財産権訴訟要論
[不正競争・商標編]第4版

竹田 稔 服部 誠 著
A5判 664頁 定価5,940円
送料350円

本書は、「知的財産権侵害要論(不正競争編)第3版」に、「知的財産権訴訟要論(特許・意匠・商標編)」の中の商標編を合体した改訂版です。平成21年、平成23年及び平成27年の不正競争防止法改正による営業秘密に関する規制強化、平成20年の景品表示法改正、平成21年及び平成25年の独占禁止法の改正、さらに、平成26年改正による新しい商標としての音・色彩・動き・ホログラム・位置の追加の導入、商標の定義規定の改正、使用の定義の改正等について解説するとともに新たな判例、学説などの最新の資料を追加補充しています。

ISBN978-4-8271-1293-1